

MSG ドローン スクール ニュース・レター

二等講習 修了審査 特集号

■ 講習修了証明書があれば
実地試験が免除になる

■ 講習を修了すれば、実地試験は免
除されます。ただし、講習最終日の『修
了審査』に合格する必要があります。

■ 指定試験機関会場での実地試験受
験（一発試験）もありますが、勝手が
よくなく、難易度も高いです。

■ 修了審査って何をするの？

■ あらかじめ知っていると知らないとは
大違い！

次ページ以降で詳しく説明します。

講習修了審査っ
て何をするの？
合格しないと
実地試験免除に
ならないってホ
ント？



二等 無人航空機 操縦士講習

受講希望のみなさまへ

- ✓ 最短5日（1日6時間の場合）
- ✓ 講習修了審査合格者は、
指定試験機関での実地試験免除
- ✓ 人材開発支援助成金対象
- ✓ 詳細はWEBサイトをご覧ください。

二等 初 学 者 コ ー ス

実施時期：随時（要相談）

受講料：239,800円（税込）

講習会場：宮崎県建設技術センター

受講内容：基本項目＋目視外飛行

学校法人宮崎総合学院

MSGドローンスクール

一等・二等無人航空機操縦士講習 国土交通省登録団体

国空無機 第266142号 登録講習機関コード【0251】

〒880-0802 宮崎県宮崎市別府町4-19（宮崎総合学院本部内）

お申し込み・お問い合わせ

WEB [msg-drone.jp](https://www.msg-drone.jp/) で検索！

<https://www.msg-drone.jp/>

TEL 080-3683-1850 受付時間 / 月曜～金曜
(土日祝) 9:00～17:00

Mail info@msg-drone.jp



二等講習修了審査特集

二等講習の「修了審査」は、70点以上で合格（100点満点）。合格者には講習修了証明書を交付します（修了証明書で実地試験免除）。MSGドローンスクールの『二等（初学者コース）講習』では、実技講習2日、学科講習2日を経て、最終5日目に修了審査を実施します。

キーワードは『修了審査』……今回は修了審査特集号です。

ドローン資格(無人航空機操縦者技能証明)を取るのに講習受講は絶対必要ですか？

「ドローン操縦の国家資格」と巷で言われるものは、正確には『無人航空機操縦者技能証明』です。(下写真)
(長いので、これ以降は単に「技能証明」と言います。)

技能証明には、「一等」と「二等」の2種類があります。この特集では、「二等」の技能証明について記載します。

■ 技能証明の取得手順は、自動車運転免許の取得手順とよく似ています。

自動車免許を取得する人の殆どは、先ず認定自動車教習所に入り、最後「路上試験」に合格して教習所を卒業すると、運転免許試験場での技能試験が免除になります。

教習所では学科の勉強もしますが、卒業しても学科試験は免除になりません。教習所を卒業した後、運転免許試験場で学科試験に合格すると、ようやく運転免許証を取得することができます。



■ 技能証明も同じような手順です。

先ず、「登録講習機関」(MSG ドローンスクール等)で、講習を受けます。講習の最後に「修了審査」に合格すると、「無人航空機講習修了証明書」(左図)が交付され、本番試験の実地試験が免除されます。

講習が終わったら学科試験です。

インターネットで試験日時を予約し、当日試験会場(宮崎市橘通りにあります)で、コンピューターテストを受験します。同時進行で身体検査も済ませましょう。

この後、国土交通省に技能証明発行を申請し、発行手数料を払い込むと技能証明書(上写真)が郵送されてきます。

講習を受けずに、指定試験機関(日本海事協会)が実施する実地試験を直接受験することもできます(一発試験)。

ただ、幾つか問題点があります。一発試験の開催頻度が極めて少なく、また開催場所が限られていることです。

簡単な試験ではありません。事前対策なしの“一発試験”は無理ゲーです。一発試験は、緊張しやすい環境・雰囲気もあって、合格率は2~3割程度とされます。“本番に弱いタイプ”や“あがり症”の方には特に厳しい挑戦になると思います。

様式1 (変更)

無人航空機講習修了証明書

第 TC0251 号

2024年12月10日 修了

2025年12月9日まで有効

宮崎 見本 殿

技能証明申請者番号: []

航空法第132条の50の規定に関し、登録講習機関が行う無人航空機講習を修了したことを証明する。

区分	限定解除事項											
	回転翼航空機 (マルチコプター)				回転翼航空機 (ヘリコプター)				飛行機			
一等	基本	25 kg	昼間	目視内	基本	25 kg	昼間	目視内	基本	25 kg	昼間	目視内
〇	〇			〇								
二等	基本	25 kg	昼間	目視内	基本	25 kg	昼間	目視内	基本	25 kg	昼間	目視内

担当修了審査員: []

学校法人 宮崎総合学院

理事長 川越 宏樹

登録講習機関コード: 0251



(1)実地試験: 登録講習機関「MSG ドローンスクール」では、原則として「基本項目」と「目視外」の講習をセットで行います。実地講習2日間、学科講習2日間、最終日(5日目)が修了審査です。講習修了者は、実地試験が免除になります。

(2)学科試験: 二等の試験は3択 50 問(制限時間 30 分)。試験会場では、一人1台 PC が与えられ、PC の画面上で問題を読み、選択肢の中から正解をクリックします。問題数が多いので時間配分が大事です。8割正解(50 問中 40 問程度)で合格です。試験終了の直後に PC 画面に合否判定結果が出ます。二等学科試験は受験手数料が 8,800 円/1 回です。1 回目で合格できるよう頑張りましょう。

(3)身体検査試験: 自動車運転免許証をお持ちの方は簡単です。運転免許証の表裏を自分のスマホで撮影し、撮影した写真データをオンラインで送付します。受験手数料が 5,200 円必要です。

(4)手続きは全てオンライン申請:

技能証明取得に係る一連の手続きは、原則オンライン申請で行います。最初に、国土交通省 **DIPS2.0(ドローン情報基盤システム)**にアカウントを開設して、技能証明申請者番号を取得します。

また、前述の3つの試験に関しては、指定試験機関である(一般社団法人)日本海事協会の **ClassNK 試験申込システム**にアカウントを開設して、同システム上で申込み手続きをする必要があります。

さらに、学科試験については日本海事協会から運営を受託している**プロメトリック社の Web サイト**でアカウント登録し、試験日時・会場の予約を行います。

最後に、**DIPS2.0** で国交省に技能証明発行を申請します。ClassNK の発行する試験合格証明書を添付します。

【技能証明取得までの手続きフロー図】

①国交省 DIPS2.0 アカウント開設、技能証明申請者番号取得

②講習受講

③試験申込システム利用者登録(日本海事協会 ClassNK でアカウント登録)

④学科試験 申込み・受験

⑤身体検査 申込み・受験

⑥試験合格証明書発行

⑦技能証明発行……ようやく終わります。お疲れ様でした。3年毎の更新を忘れないでくださいね。

修了審査(その 1):全体構成と合格基準、「机上試験」と「口述試験(飛行前点検)」

では、いよいよ本題の『二等講習修了審査』について説明していきます。

修了審査では、一人ずつ、以下の5つの試験を連続で行います。合格基準は、持ち点 100 点からの減点方式で採点し、**70 点以上で合格**です。

- 1.机上試験(飛行計画の適切性等の理解を問う)
- 2.口述試験(飛行前点検)
- 3.実技試験(スクエア飛行、8の字飛行、緊急着陸)
- 4.口述試験(飛行後点検と記録)
- 5.口述試験(事故、重大インシデントの報告と対応)



■ 上写真は、「机上試験」の様子です。

■ **机上試験は、制限時間5分のペーパーテスト。**飛行経路を記した地図や気象条件、機体の性能要件が示され、適切な飛行計画を策定できるかを問われます。航空法をはじめ、総合的な知識が試されます。

■ **1問5点で4問(全部で 20 点)**です。

■ 左写真は、「口述試験(飛行前点検)」の様子。

- 「口述試験(飛行前の点検)」は、「飛行空域及びその他の確認」、「飛行前の点検」を行います。
- 「飛行空域及びその他の確認」では、操縦者の体調、航空法をはじめとする法令遵守と手続き、飛行空域と周辺の状況、気象状況などを確認します。
- 「飛行前の点検」では、作動前点検、作動点検(地上点検)、作動点検(飛行点検)を順に実施し、点検結果を「日常点検記録」に正確に記入できるかを確認します。

- ミスが一つでもあれば 10 点減点です。机上試験、口述試験は、一つのミスで5～10 点と減点幅が大きいので、ここをしっかりと押さえて減点を最小限にとどめることが修了審査合格の最大のコツです。



修了審査(その2):実技試験(スクエア飛行、8の字飛行、緊急着陸)

- 基本の実技試験では、試験科目は 3 つあります。

1)スクエア飛行・・・右写真。緑パイロン上空が飛行経路(13mX5mの長方形)。制限時間は8分です。

- 中央のヘリポート(H地点)を離陸し 3.5m 上昇、その高さで手前中央のA地点→手前右側のB地点→奥右側のC地点→奥左側のD地点→手前左側のE地点→A地点→H地点と、長方形の飛行経路を一周して着陸します。
- 経路から外側と内側に各々1.5m逸脱すると減点区域(=黄パイロン外側と赤パイロン内側)、更に 1m外側に出ると不合格区域です(=白シートの外)。
- 奥側の長辺(C地点→D地点)の距離感が少し難しいくらいで、落ち着いて操縦できればさほど難しい場面はありません。



実際の飛行動画を確認したい方は ⇒ 下記 URL 又は QR コード

<https://www.youtube.com/watch?v=pNdKcuGXrck&t=35s>

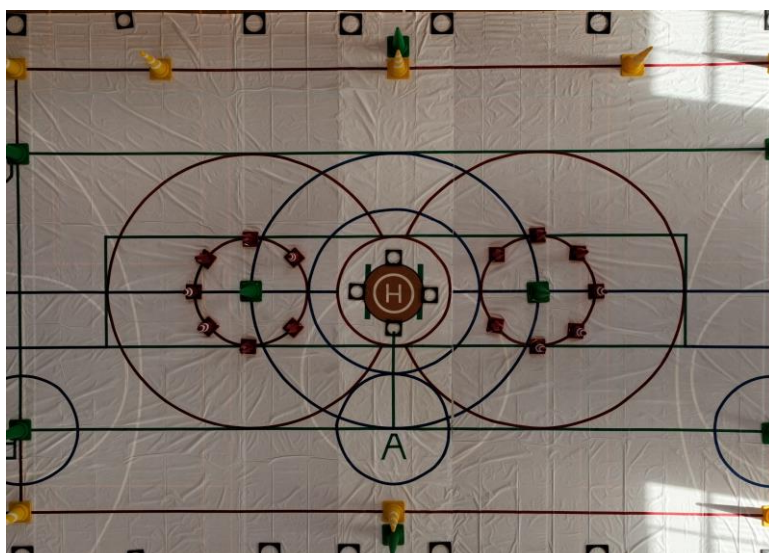


<https://www.youtube.com/watch?v=dYRzm7fYgT4>



2)8 の字飛行・・・左写真。頭の中で飛行経路を描きながら、8の字に飛行します。制限時間は8分です。

- 逸脱境界を示す赤パイロンが直径 2mの小さな円周上に配置しており、この内側は減点区域です。この小円の外側を8の字(○を二つ繋げた形)に飛行します。黄パイロンの外側も減点区域で、そこからさらに 1m 外側は不合格区域です。
- H地点を離陸後 1.5mに上昇し、その高さで8の字飛行を2周した後、H地点に戻って着陸します。コースが狭いので、スピード制御がカギです。スティック操作はじわ～と押し出します。



実際の飛行動画を確認したい方は ⇒ 下記 URL 又は QR コード



<https://www.youtube.com/watch?v=Jo7IMqPz8LQ>

3) 緊急着陸・・・この試験科目は、スクエア飛行のレイアウトの手前側半分を使って行います。**水平方向の位置安定機能を OFF** にして操縦するため、操縦難易度が上がります。制限時間は6分です。

- 僅かな気流でもドローンが流されますので、前後左右方向のスティック操作で細かくカウンターを当てて水平方向に流れる動きを制御しながら、審査員の指示する飛行を行います。
- 試験では、**H 地点を離陸**後、3.5mに上昇し、手前中央の**A地点**まで移動します。その後審査員の指示に従って、手前右側の**B地点**と手前左側の**E地点**をエルロン操作で**往復**します。飛行中に、審査員から緊急着陸の指示が出たら、その場から**H地点に最短距離で移動し着陸**します。
- 機体が流されるうえ、コースが狭く、**不合格区域**が近くにあるので、一発不合格にならないようこの試験は特に集中力が必要です。
- 二等の実地講習・修了審査は、原則として体育館で実施します。体育館内ですので、出入り口等を締め切ると風は殆ど吹きませんが、それでもわずかな気流で機体は流れます。(一等の修了審査は屋外限定で、風の影響が大きく、操縦難易度は二等とは比較になりません。)
- 実技試験では、安全確認の励行と飛行経路逸脱(コースアウト)にさえ気を付ければ、大きな減点はありません。と言ってもそれが難しいんですけどね。



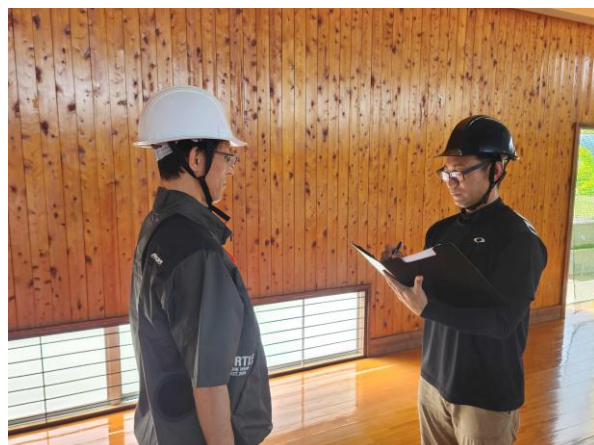
屋外だとこんな感じです(上写真)。

修了審査(その3):口述試験(飛行後の点検と記録)

- 実技試験(3飛行)が終わったら、続けて4つ目の試験科目「**口述試験(飛行後の点検と記録)**」です。
- 先ず、「**飛行後の点検**」を行い、点検の結果を「**日常点検記録**」に記入して審査員に提出します。更に、試験での飛行についての「**飛行記録**」を作成し、審査員に提出します。
- **点検内容が不十分な場合や、各種様式の記載に漏れや間違いがあると5～10 点の減点**です。

修了審査(その4):口述試験(事故、重大インシデントの報告と対応)

- 最後の試験科目は、**口述試験(事故、重大インシデントの報告と対応)**です。
- 右写真のように、審査員と受講者が向かい合って、審査員が「**事故、重大インシデントに関する**」質問を2つ出題し、受験者は各々の問題について口頭で回答します。
「**事故**」、「**重大インシデント**」に該当する事態とは何かを答えさせる問題や、**事故が起きた時に操縦者が取るべき対応等**について質問されます。
- **正確に回答しないと減点(1問につき5点)**です。



修了審査の合格判定

- **MSG ドローンスクールでは、基本項目と目視飛行限定解除(目視外飛行)の同時受講が原則**です。
修了審査は基本項目と目視外の各々で実施します。各々、小1時間ほどかかります。修了審査は、極度に集中した緊張状態が続くので、終わったときにはへとへとになります。
- 二等の場合、机上試験～口述試験(事故・重大インシデント)の5つの試験の減点の合計が30点以内なら合格です(100点満点の70点以上です)。
- 修了審査での緊張を差し引いても十分に合格できるよう、講習で繰り返し訓練を行い、修了審査に向けた準備をしていきますので安心してください。また、万一、体調不良等で修了審査を失敗しても、日を改めて再審査を受験できます(ただし、再審査受験は講習開始日から数えて1年以内に限りです)。
- 修了審査合格者には、当講習機関から講習修了証明書が発行されます。また、同時に ClassNK 試験申込みシステムに講習修了(=実地試験免)の情報が反映されます。修了証明書の有効期間(実技試験が免除となる期間)は1年間ですので、有効期間の間に学科試験に合格してください。
- 大丈夫、できるようになる!! 自分を信じて! 私たち MSG ドローンスクールを信じて!



学校法人宮崎総合学院
MSGドローンスクール

[スクール概要](#)
about

[コース案内](#)
course

[開催日程・申込](#)
schedule

[制度の概要](#)
system

[トピックス](#)
topics

[アクセス](#)
access


お問い合わせ



MSG
DRONE
SCHOOL

宮崎総合学院が運営するドローンスクール。基礎知識から操縦技術まで短期間で習得できる!



学校法人宮崎総合学院
MSGドローンスクール

(一等・二等無人航空機操縦士講習 登録講習団体)

宮崎市別府町 4-19 ☎080-3683-1850 (担当: 谷口)

<https://www.msg-drone.jp/>

✉ info@msg-drone.jp

